

ひしもにた 議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



入学式
しもにた学園



主な内容

一般会計当初予算	2～3
一般会計補正予算	4
3月定例会の概要	4
予算決算特別委員会	5～6
一般質問	7～9
審議結果	10
行事報告・その他議会	11



下仁田町議会
ホームページ
QRコード

令和7年度 一般会計予算

歳入歳出 58億4,300万円

前年度比6億9,700万円の増額（13.54%増）

■主要事業

（単位：千円）※千円未満切り捨て

事業名等	予算額	新規
議会運営・監査運営	72,405	
特殊詐欺等被害防止対策機器購入費補助金 （振込め詐欺等の電話による特殊詐欺被害を防止するための機器購入費用の一部を補助）	150	●
消防団詰所及び防災研修施設建設工事 （旧小坂小学校跡地に第3分団第1部消防団詰所及び防災研修施設を新規建設する工事）	114,301	●
消防水利維持補修 （水道管敷設工事に併せての消火栓新設や老朽化した消防水利の維持補修を行う）	4,510	●
備蓄用非常食の購入（防災倉庫や各地区で保管する非常食や保存水の購入）	3,691	
戸籍・住民基本台帳管理 （戸籍・住民基本台帳の整備・管理・発行業務に関する電算関係費用等）	53,561	
調査及び賦課徴収（町税賦課徴収関係の費用）	55,229	
公共交通対策（上信電鉄に対する補助等）	24,004	
乗合バス運行事業（路線バス運転管理委託経費等）	22,512	
ねごとこんにやく下仁田奨学金事業 （子どもが卒業後町へ定住した場合、町在住の保護者が借入した奨学ローン相当額を助成する制度）	14,412	
街なか活性化拠点整備事業（下仁田駅周辺） （駅周辺を往来する人のつどいの場及び情報発信機能を設置する施設整備）	296,000	●
地上デジタル放送共聴施設整備事業費補助金 （地デジ放送の共聴施設を維持管理している共聴組合に対し、設備更新や改修費用の一部を補助）	900	●
空き家等利活用事業 （空き家活用の改修費及び片付け費用、空き家の取得、賃貸料の一部を補助）	8,100	
移住促進奨励金事業 （移住促進を目的に町外から移住した2人以上の世帯を対象に50万円を交付する）	5,000	
ふるさと納税促進事業 （町の名産品等をお礼の品として寄付者に贈り、ふるさと納税の促進と町の認知度アップを図る）	44,759	
社会福祉総務費 （障害者自立支援給付事業・社会福祉協議会補助金・地域生活支援事業・民生委員運営等）	433,475	
児童福祉総務費（保育所運営・児童手当・障害児通所相談支援給付事業・子育て支援金等）	252,940	
福祉医療費助成 （重度心身障害者、ひとり親世帯及び18歳の年度末までの子ども医療費の一部負担金を助成）	46,067	
高齢者支援費（在宅高齢者福祉事業・高齢者等タクシー利用券交付事業・敬老慶祝事業等）	27,049	
健康増進事業（各種健診と保健指導の実施・感染症予防・各種相談・栄養改善・G-WALK イベント等）	47,037	
生活環境保全事業 （不法投棄野焼き等対策、道路上死亡動物回収、スズメバチ駆除助成、老朽空家除却費補助）	9,113	
ごみ減量化促進（町指定ゴミ袋の販売や有価物集団回収事業を通じてのごみ減量化推進等）	8,178	
放射線物質汚染対策事業（除染対策事業委託（国庫補助事業））	10,075	
保健センター施設運営（保健センターLED照明工事）	4,347	

事 業 名 等	予算額	新規
有害鳥獣駆除対策（猟友会への駆除委託、狩猟免許取得等補助、防除対策費用、猿追払い員雇用等）	19,671	
営農改善対策（下仁田ねぎ祭り開催費、全国ねぎサミット参加費及び農業者に対する支援対策）	7,137	
新規就農者応援事業 （地域農業の振興を図るため、販売、出荷等を目的としている新規就農者に対して交付）	2,000	
荒廃農地対策支援事業（荒地化を防止する活動を地域ぐるみで行う団体に対して交付）	1,600	
地籍調査事業（境界確認や測量を行い、現況に則した地図（地籍図）および台帳（地籍簿）を作成）	495	●
下仁田町ぐんまの木で家づくり支援事業 （ぐんま優良木材を構造材に使用して、町内に自己居住用の住宅を建築する場合に補助金を助成）	4,800	
ぐんま緑の県民基金事業 （町と地域住民・ボランティア団体等の協働による地域に根差した森林整備活動）	14,234	
森林経営管理事業 （森林環境譲与税を財源とし、伐採搬出補助や担い手育成対策、森林管理意向調査など実施）	27,105	
県単林道改良事業 （林業生産基盤、山村地域の生活環境基盤及び森林環境の保全に資する基盤の整備を図るため）	30,000	
観光施設維持管理（各観光施設の整備、維持管理）	10,775	
産業振興対策（産業支援事業・中小企業新規取引開拓支援事業、商工会活動費補助等）	7,484	
小口資金融資対策（商工業の振興） （商工業振興に伴う事業者への制度融資に係る利子補給及び保証料補助等）	2,621	
観光推進事業 （観光宣伝 PR・観光地の紹介・物産展参加・こんにゃく、下仁田ねぎの宣伝事業）	24,035	
創業促進事業（新たな起業・創業者に対する補助事業）	3,000	
ICT 整備及び利活用推進 （児童生徒の情報活用能力の育成及びこれを支える基本的な操作スキルの習得を図る）	5,578	●
英語教育の充実 （小中一貫外国語教育、小中学校に ALT 配置、英検受験料補助の拡充、海外派遣事業の再開）	27,592	●
児童生徒通学対策（スクールバス運転管理委託（7 台））	51,525	
高等学校等端末購入補助 （町内の高校生と下仁田高校の高校生が入学時にパソコン端末を購入した際の補助（上限 5 万円））	2,450	●
小学校体育館空調設備設置工事費（下仁田小学校体育館エアコン設置工事）	92,488	●
中学校体育館空調設備設置工事費（下仁田中学校体育館エアコン設置工事）	120,791	
小学校体育館ボルダリング設置工事 （生涯スポーツの推進を目的とし、ボルダリングが体験できるクライミングウォールの設置）	1,300	●
文化ホール運営（下仁田町文化ホール照明 LED 化工事（ホール水銀灯 10 台等））	1,261	●
文化財調査保護（荒船風穴ゾーン整備工事、荒船風穴サイン整備工事、春秋館石積み立面測量等）	52,486	
ジオパーク運営（ジオパークの推進・PR 等（ラッピング電車の運行・学術奨励金制度の実施））	7,812	
学校給食費（子育て支援策として、町内在住在学の小学生・中学生保護者に対する給食費の無償化）	12,686	
公共土木施設維持補修事業（町道等補修工事・町道等修繕・防災対策予防伐採・支障木伐採・除雪）	54,935	
過疎道路（基幹）整備事業（町道改良工事（青倉・西野牧・馬山の 3 路線））	83,460	
一般町道改良事業（町道排水改修工事・町道改良工事測量設計業務）	9,901	
橋梁維持管理事業（補修工事（3 橋）・補修設計業務（7 橋））	110,621	
交通安全施設整備（町内一円交通安全施設設置工事）	2,144	
公営住宅管理（しらかば団地改修工事（1 戸））	9,449	

令和6年度一般会計補正予算（第8号）【3月定例会】

歳入歳出8,172万1千円増額補正し、予算総額58億2,280万5千円

地方交付税及び基金積立金等の増額

■主な歳入

（単位：万円）

名 称 等	主 な 内 容	補 正 額
町税	町民税普通徴収分、法人町民税、固定資産税等	▲937.6
住宅費補助金	社会資本整備総合交付金	▲142.4
生産物売払収入	分集林売払い	461.9
総務管理費寄附金	企業版ふるさと納税	1,380.0
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	▲593.0
民生債	過疎対策事業債	1,000.0
商工債	過疎対策事業債	1,200.0
土木債	過疎対策事業債、防災対策事業債	5,170.0
教育債	過疎対策事業債	1,200.0

■主な歳出

（単位：万円）

事 業 名 等	主 な 内 容	補 正 額
ネットワークシステム維持管理費	基幹ネットワーク関連システム保守料等	▲983.6
財務事務費	財政調整基金積立金等	9,694.5
ねぎとこんにゃく下仁田奨学金事業	ねぎとこんにゃく下仁田奨学金基金積立金	887.7
庁舎等管理費	役場庁舎冷暖房工事費	▲1,600.0
戸籍管理	返信用切手・はがき等	▲225.6
町長選挙費	選挙公営負担金等	▲319.0
衆議院議員選挙費	投開票事務従事者時間外手当等	▲124.0
町議会議員補欠選挙費	選挙公営負担金	▲152.0
介護保険特別会計繰出金	介護保険特別会計繰出金	▲457.6
後期高齢者医療特別会計繰出金	後期高齢者医療特別会計繰出金	▲347.6
福祉医療費助成	福祉医療費助成医療費分等	▲131.9
在宅高齢者福祉事業	緊急通報体制整備事業等	▲150.6
地域おこし協力隊事業	協力隊員謝金等	▲302.8
治山治水対策	県単治山事業負担金	▲325.9
創業促進事業	創業支援事業補助金	▲300.0
観光施設維持管理	あじさい園展望台改修工事	1,200.0
急傾斜地対策	急傾斜地崩壊対策事業受益者負担分	459.8
事務局運営（教育委員会）	スクールバス購入	1,242.2

（千円未満切り捨て）

3月定例会の概要

▼5日 開会日

会期を19日までとする決定及び一般質問3名

・全員協議会（議案）

▼6日 全員協議会（議案）

・7日 議案の上程・採決

・下仁田町固定資産評価審査委員会委員選任の人事案件を同意

・人権擁護委員候補者推薦の人事案件を同意

・下仁田町国民健康保険条例の一部を改正する条例他全13議案を上程

（12議案可決・1議案否決）

・令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第8号）や令和7年度下仁田町一般会計予算他全11議案を予算決算特別委員会に付託

▼10日・11日

予算決算特別委員会

付託された案件の審査

▼19日 最終日・採決

・令和7年度一般会計予算他全11案と追加議案の旧小坂小学校校舎等解体工事請負契約の変更を可決

予算決算特別委員会

▼主な質疑

◆令和7年度一般会計 予算

問 在宅高齢者福祉事業のシニアカー購入補助事業は。

答 購入1台につき上限5万円の補助で、1台分を計上しています。

問 新車でないと対象にならないのか。

答 新車、中古車の区別はなく対象となります。購入費用の6分の1上限5万円の補助となります。



シニアカー

問 介護用車両購入費補助で、購入した場合の補助額は。

答 新車の福祉車両で10万円、その他で2万円、中古車の初年度登録から3年以内で6万円、3年以上で3万円、改造費で15万円上限の3分の2です。

問 児童手当について、令和6年度に比べ、令和7年度は児童数が減少していると思うが、増額している理由は。

答 令和6年10月に児童手当法が改正されたことに伴い、支給対象年齢等が拡充されました。支給対象年齢については、法律の改正前は中学生までが対象でしたが、改正後は高校生まで延長されました。また所得制限なども撤廃されましたので、制度改正のため、昨年度よりも増額した予算を計上しています。



道路脇の雑草

問 町道等草刈業務委託料は。

答 シルバー人材草刈委託は町道分で依頼している継続事業ですが、新規事業分は国・県・町道景観整備業務委託です。事業内容は草等の成長は早く、景観、安全性等を著しく損なっている状況であり、町外からの来町者にとっても、町内の主要な道路は重要なインフラであり、町の顔となることから、新年度から草刈を業務委託にて実施する予算です。

問 国県道も実施するのか。

答 基本は県土木事務所へお願いしますが、手を付けてもらえなければ、この予

算を使って草刈等実施したいと考えております。

問 老朽空家除去費補助金は、上限100万円で7件分の実績だが、対象条件は。

答 以前住んでいて、老朽空家になったものが対象となります。

問 住宅兼店舗や倉庫も該当になるのか。

答 住宅兼店舗は該当になりますが、店舗のみや倉庫などは該当になりません。

問 空き家等利活用事業補助金は。

答 空家の活用、移住・二地域間居住を促進する空家等利活用事業補助金として、4つの独自の補助事業を運用しています。

改修について上限100万円、片付け補助上限10万円、取得支援上限100万円、空家賃貸物件補助上限15万円です。

問 荒船風穴の集客促進についてソフトクリーム無料券配布等を実施しているが、令和7年度はどのような事業を考えているか。

答 神津牧場ソフトクリーム無料券配布事業については、令和5年度にコロナ明けの集客促進として、令和6年度は世界遺産登録10周年記念事業として実施しましたが、令和7年度については実施いたしません。代わりに集客促進として、風穴見学者へソフトクリーム券を配布した逆の構造を利用し、神津牧場へ来場したお客さんに対して、風穴の割引入場券を配布するといった事業の検討を行っております。



荒船風穴

問 コンビニでの証明関連の事業は。

答 コンビニ事業者等委託手数料ですが、地方公共団体情報システム機構への手数料、証明書コンビニ二交付システム委託料、ハードウェア保守料、証明書コンビニ二交付システムサービス利用料、証明書コンビニ二交付システム負担金です。

問 コンビニ二交付するには、毎年この金額がかかるのか。

答 毎年かかります。

問 見込みと比べてどうなのか。

答 もっと多く見込んでいました。役場窓口に住民票や印鑑証明を取りに来た方には、コンビニで取れるようになり、金額も役場では300円、コンビニでは200円で金額も安いことを勧めています。

問 ※ボルダリング設備工事また安全対策は。

答 規模については、高さ3メートル、幅4・5メートル程度のものを考

えています。安全対策については、1点目にマットを設置し、2点目に使用のルールを策定し周知します。策定にあたっては、近隣自治体や、他市町村の使用状況等を参考に策定したいと考えています。3点目ですが、スポーツ推進委員等と連携し安全対策講習会を実施したいと考えています。

問 防災対策のための消耗品費と食料費は。

答 消耗品費については土嚢袋と砂です。食料費については備蓄食糧です。

町の防災倉庫や各地区に配布しております。各地区へは令和2年に配布しておりますが、5年が経過しますので入替えの必要がありますので予算を計上させていただいております。

問 備蓄数量は。

答 アルファ米が1箱50食分入ったものが64箱3、

200食分、おこげが1箱30食分入ったものが62箱1、860食分、パン1箱24食分入った物が91箱で2、184食分、水が500mlのペットボトルで1箱24本入りが312箱で7、488本です。



問 二十歳を祝う会に出席

する人たちは、髪や着物など前日、1年前から準備をすすめている。式典では、挨拶、記念撮影、ビデオメッセージなどがあるが、人生の門出のイベントであるので、町としてもっと何かできることがあるのではないかと。

答 二十歳を祝う会では、

実行委員を募集し、どんな会にしたいか、どんなことをやりたいか、など企画について相談しながら進めています。今年度については、式典とは別

に文化ホールでライブをしたいということで、文化ホールに同級生と集まり、また家族も参加しています。また、家の方から二十歳の子たちはステージを向いて座っているため、観覧席に座る家族からは顔を見ることができないので、顔が見えるような式典にして欲しい。」と要望がでています。町として、どのような式典ができるのかを検討したいと思います。

問 実行委員は、前年の様子がわからない。人生に

一度しかない記念日に、もう少しお祝いをしてあげられたのではないかと。町だけでなく、地域として何かしてあげられるものはないか。予算を多くとり、お祝いをしてあげられるようにできないか。

答 予算は、記念品等を

計上し、記念品については、実行委員と相談しながら決めていきます。二十歳を祝う会の実施につい

ては、どのような式典ができるか検討します。

問 学校給食費が昨年度に比べ高くなっている。物価高の対策としては大丈夫だとは思いますが、米の高騰によりごはんの回数が減るようなことはないか。

答 現在、月・水・金を、ごはんの日としていますが、月・水・金すべてがごはんというわけではなく、スパゲッティ、うどん、中華麺も出しています。お米が高騰しているからと言って、ごはんの回数を減らす予定はありません。



給食

問 しもにた学園のスタートは

答 良いスタートが
きれると思います

岡田邦敏議員
一般質問
(YouTube)



議員 「しもにた学園」の
教職員数は。

教育課長 現在の児童・生
徒数の割合を考慮すると
適した人数です。

議員 教職員の残業や仕事
の持ち帰りは。

教育課長 年度や学期の切
り替え時期などは増えま
すが、それ以外では減少
傾向にあります。

議員 タブレット等の使用
状況は。

教育課長 児童・生徒に一
人一台の端末が整備され、



岡田邦敏 議員

学校や家庭でもWi-Fi
i環境も整っています。

教職員のICTスキルの
ばらつきがありました。が、
教員同士の努力によりICT
活用の成果が認められ「文
部科学大臣優秀教職員表
彰」を受賞しました。

議員 放課後の子ども対策
と学校利用は。

教育課長 放課後子ども教
室は、小学校の余裕教室
等の施設を活用した「放
課後の居場所」です。現
在は一年生から四年生ま
での希望者ですが、今後
は全学年が参加できるよ
うに考えています。

議員 教育長の考えは。

教育長 「しもにた学園」
では、子どもたちの学び
をどうしたらいいかを念
頭に置いて考え、併設型

議員 現状と今後の対策は。

小中一貫校を構想いたし
ました。私は子どもたち
への環境づくりをきちん
としていくことが重要だ
と思っています。また、
「しもにた学園」は自主
自立と共生、その二つを
学園訓として設けていま
す。



しもにた学園入学式

問 窓口業務と住民サービス

答 書かない窓口がスタート

議員 ※カスタマーハラス
メントの状況は。

町長 窓口業務は、直接住
民の方と接する機会が多
く、誤解やトラブルなど
問題が生じる可能性があ
ります。より良いサービ
ス提供につなげ、住民満
足度を向上させることが
重要と考えますが、過度
の要求などと言ったカス
タマーハラスメントがあ
ることは引継ぎを受けて
います。

議員 現状と今後の対策は。

議員 現状と今後の対策は。

議員 マイナンバーカード
の保有率は。

住民税務課長 当町の保有
率は県内で35市町村中32
番目という状況で率77.
8パーセントです。

議員 マイナンバーカード

総務課長 現在、関係部署
以外での共有は行ってお
らず、町独自のマニユア
ルはないため、各課の対
応に委ねています。今後
は県からの指導を仰ぎ、
統一的なマニユアル作成
を検討します。

議員 マイナンバーカード

議員 マイナンバーカード

議員 マイナンバーカード

議員 マイナンバーカード

議員 マイナンバーカード

の利用状況は。
住民税務課長 本年1月
20日から「住民票の写し」
と「印鑑登録証明書」の
コンビ二交付が開始され
ています。また、確定申
告での利用や病院・薬局
での薬剤情報や医療費の
確認ができます。

議員 書かない窓口とは。

住民税務課長 申請書に住
所・氏名・生年月日を記
入する住民の負担を軽減
し、住民の利便性と職員
の業務効率を向上させる
ものです。導入当初は「住
民票の写し」・「印鑑登録
証明書」及び戸籍関係の
証明書に利用する予定で
す。これによりサービスの
迅速化を図り、住民の
利便性と職員の業務効率
を向上することができま
す。

議員 現状と今後の対策は。

議員 現状と今後の対策は。

議員 現状と今後の対策は。

議員 現状と今後の対策は。

議員 現状と今後の対策は。

議員 現状と今後の対策は。



役場窓口

※カスタマーハラスメント

顧客からの暴行、脅迫、暴言、不当な要求といった理不尽で著しい迷惑行為。

問 葱の生育不良の原因は

答 細菌による病気が原因か



木暮弘元 議員

木暮弘元議員
一般質問
(YouTube)



が高い条件下で繁殖しますので、予防と対策が必要です。

議員 アンケート結果は。

農林課長 下仁田葱の収穫量は平均で40%減、売上げは平均で32%減、出来具合の太さと品質は例年に比べ、小さく悪かった状況です。

議員 猛暑対策に事業は。

議員 下仁田名産の下仁田葱が2年続けて猛暑の影響等により不作の状況を確認した。猛暑による生育不良の原因は。

農林課長 細菌によって引き起こされる病気「軟腐病」が原因とされ、夏季の高温期に降雨が多く土壌湿度が高まると症状が起きます。

議員 猛暑に対する土壌対策は。

農林課長 細菌は土壌中や食物残渣に存在し、湿度

ら「下仁田ねぎ猛暑対策実証農場農薬費助成」を実施します。

議員 子どもたちへの学習はしているか。

農林課長 下仁田小学校の四年生を対象に、下仁田葱生産者を講師に招き、春の植え付けと冬の収穫体験を実施しています。また、本年2月7日には道の駅しもにたで、児童が収穫した下仁田葱を来場者へプレゼントする活動をしており、下仁田葱のPRも行っています。

議員 後世に残すにはどのような対策を行っていくか。

町長 農業従事者の高齢化及び後継者不足などによる担い手の減少や、耕作放棄地の増加が進む中で、新たな農業の担い手を確保することが重要だと認識しています。



下仁田葱

問 こんにやく生産農家は

答 価格低迷等で厳しい状況

議員 こんにやく芋の価格低迷や資材価格の高騰、さらに人件費も上昇し苦しい状況が続いているが、下仁田町の生産者数と作付け面積は。

農林課長 2020年の

※農業センサスでは、下仁田町のこんにやく芋生産者数は36件で、作付面積は84haです。

議員 こんにやく芋の販売価格は。

農林課長 こんにやく芋の販売価格は平成25年々令和5年の平均では30kg当たり4千6百円が、令和6年12月には2千5百円まで下落しています。

議員 こんにやく農家で収入保険に加入している人は何人いますか。また、収入保険をもらった人は何人いますか。

農林課長 収入保険は農林

水産省が平成31年1月から農業経営のための保険として群馬県農業共済組合が窓口となり実施をしています。町のこんにやく農家で令和5年度の収入保険に加入している人数は9名で、受給した人は7名です。

議員 今後の対策は。

町長 引き続き関係課並びに生産者、群馬県等とともに対策を検討してまいりたいと思います。



コンニャク芋

※農業センサス

農林業、農山村の基本構造の実態と変化を明らかにする調査。

問

しもにた5つの
ゼロ宣言の概要は

答

持続可能なまちづくりを
実現するための取り組み

小井土光弘議員
一般質問
(YouTube)



議員 令和4年にしもに

た5つのゼロ宣言が行われ
ました。令和6年の世界
平均気温が※産業革命
時比+1.6℃と観測史上最
高値となり、地球温暖化
に非常に憂慮する状態
です。町長もしもにた5
つのゼロ宣言を引き続き
行いますか。

町長 地球温暖化や気候変

動を考え、未来を担う子
供達が住み続けられる事
が出来ると持続可能な下
田町を実現するため、こ



小井土光弘議員

れからも継続して取り組
んで行きたい。

議員 しもにた5つのゼロ
宣言の概要は。

保健課長 環境省が提唱す

る2050年脱炭素政策・
温室効果ガス排出量ゼロ
の実現に「ぐんま5つの
ゼロ宣言」と歩調を共に
し、次世代を担う子供た
ちが住み続けられる、持
続可能なまちづくりを実
現するための取り組みを、
次のとおり設定していま
す。

○温室効果ガス排出量ゼロ

○自然災害による死者ゼロ

○災害時の停電ゼロ

○プラスチックごみゼロ

○食品ロスゼロ

議員 対策の進捗は。

保健課長 町有施設の消工

ネ化に着手しています。
電灯のLED化やガス事

業者と連携協定を結び
※カーボンニュートラル
ガスの導入、公用車の電
動車の導入、設置可能な
建築物に太陽光発電設備
の設置を行っています。



古く効率の悪いエアコン

議員 公用車の二酸化炭素
排出量の推移は？

保健課長 2013年度は

5.8トンで2022年度

は5.0トンでした。

議員 2030年削減目標

達成へ公用車の環境対応

車への更新は。

総務課長 年間4台程度の

更新が必要だが、車両の
経過年数・走行距離を考

慮しながらなので計画ど
おりに進んでいません。

議員 公共交通のバスの電
動車化は。

企画課長 今後の普及状況
を見ながら検討します。

議員 ※BEVを導入する

のであれば、町主体の発
電施設の設置が必要だと思
うが。

保健課長 群馬県も基本

方針の1つに再生可能エ
ネルギーの最大限の導入
を掲げ、県内の消費電力
に占める再生可能エネル
ギー比率を80%以上に引
き上げる目標を示してお
り、再生可能エネルギー
発電施設等の整備する企
業・市町村を支援すると
しています。温暖化対策
の取り組みをよく吟味し
検討して行きたいと思
います。

議員 日本の電力消費量

の69%が家庭部門からの
排出で、家電製品等から
の排出が48%を占めてい
る。電灯のLED化やエ

アコン等の低消費家電の
更新補助金等の排出削減

対策は？

保健課長 省エネ・節電対
策を掲げているので今後
具体的の方策を検討・提
案していきたいと思いま
す。

議員 民間も節電対策し地

球温暖化を自分ごととし
て対応して頂きたい。脱
炭素政策は思っている以
上に待ったなしに思われ
ます。政治に携わってい
る我々から脱炭素を強力
に進める必要があるのだ
は。

町長 中期目標年度の

2030年度まであと5
年、脱炭素社会の実現に
向けて鋭意努力してい
きたいと考えます。

※産業革命

18世紀半ばから19世紀にか
けて起こった一連の産業の
変革と石炭利用によるエネ
ルギー革命

※カーボンニュートラルガス

採掘から燃焼までの過程で
発生する温室効果ガスを相
殺して実質的に廃出量を0
にしたガス。

※BEV

バッテリーに蓄えた電気
のみで走行する電気自動車

審議結果

3月定例会（5日～19日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。
（佐藤博議長を除く9人で採決を行いました。）

議案番号	議案名称	議員名	堀越健介	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	千野榮治	堀口博志	審議結果
1	下仁田町固定資産評価審査委員会委員の選任について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
諮問2	人権擁護委員候補者の推薦について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
諮問3	人権擁護委員候補者の推薦について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
2	町長において専決処分することができる事項の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
3	下仁田町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
4	下仁田町役場課設置条例の一部を改正する条例の制定について		○	×	×	×	×	×	×	○	○	否決
5	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
6	下仁田町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
7	下仁田町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
8	下仁田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9	下仁田町職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
10	下仁田町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
11	下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12	下仁田町土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
13	下仁田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
14	下仁田町社会体育館の設置及び管理に関する条例及び下仁田町グラウンド等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15	令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第8号） （歳入歳出8,172万1千円を追加し、総額58億2,280万5千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16	令和6年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） （歳入歳出8,550万8千円を追加し、総額9億101万4千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
17	令和6年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） （歳入歳出410万5千円を追加し、総額1億7,771万3千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
18	令和6年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第4号） （歳入歳出655万7千円を追加し、総額14億6,027万1千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
19	令和6年度下仁田町浄化槽事業会計補正予算（第2号） （事業収益200万9千円を減額し総額5,345万円に、事業費用237万5千円を減額し5,308万4千円に、資本的収入1,548万6千円を減額し総額2,991万6千円に、資本的支出1,673万8千円を減額し総額2,734万5千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
20	令和7年度下仁田町一般会計予算 （歳入歳出総額58億4,300万円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
21	令和7年度下仁田町国民健康保険特別会計予算 （歳入歳出総額9億4,614万7千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
22	令和7年度下仁田町後期高齢者医療特別会計予算 （歳入歳出総額1億8,185万5千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
23	令和7年度下仁田町介護保険特別会計予算 （歳入歳出総額14億499万1千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
24	令和7年度下仁田町水道事業会計予算 （事業収益、事業費用2億4,908万1千円、資本的収入1億1,835万9千円、資本的支出1億8,689万3千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
25	令和7年度下仁田町浄化槽事業会計予算 （事業収益、事業費用5,731万円、資本的収入4,666万7千円、資本的支出4,699万1千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
26	令和6年度旧小坂小学校等解体工事請負契約の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

併設型小中一貫校「しもにた学園」

本年の4月から、町立下仁田小学校と下仁田中学校は、併設型一貫校の「しもにた学園」として新たにスタートします。

併設型 小中一貫校とは

学校教育法施行規則によって定められている設置者が同一で、小学校と中学校の教育を一貫して施すことができる学校。

施設分離型として、小学校及び中学校が、それぞれの管理職の下で学校経営ができる。この点が同じ9年間の一貫教育を行う義務教育学校となる。

併設型一貫校に 移行する理由

- ・ 小学校の6年間及び中学校の3年間の教育課程を合わせ、9年間の教育課程で特色のある学校経営が可能である。
- ・ 一貫校とすることで児童生徒同士の交流がしやすくなり、スケールメリットを高めることができる。



下小学校章



下中学校章

- ・ 行事の共同開催などで、行事等を精選することができる。
- ・ 以上のことから、児童生徒がより学びやすい環境を作り上げていきたい。

編集室から

令和7年1月、下仁田町唯一の旧馬山小学校前歩道橋が、役目を終え惜しまれつつも撤去されました。1970年、児童の安心と安全な登下校ができるようにと、国道254号線上に設置されました。幾多の維持管理をしながらも、半世紀（55年）という長い年月交通事故から児童を守り、馬山地区の象徴とも言える、唯一無二の存在と思えるものでした。

設置当時町の人口は17,573人馬山小学校の児童数は241人。馬山小学校が廃校になるまでの児童約1,500人が恩恵に預かってきたと思うと、感無量の思いが込み上げてきます。私たちも、当然のように歩道橋の下を通過し、慣れ親しんだ固定的風景でした。



撤去された旧馬山小学校前歩道橋

堀口 博志

歩道橋が撤去され数カ月が過ぎ、日々旧馬山小学校前の道路を通るとき、歩道橋のある風景が一瞬脳裏に浮かびながらも、歩道橋のない風景に違和感がなくなっていました。今後は忘れられてしまうのでしょうか。

○令和7年4月1日現在の町の人口6,052人
○町の児童数106人
○馬山地区の児童数47人

次の定例会は6月です

議会本会議及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。

日程などのお問い合わせは

☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、下仁田町議会の情報は下仁田町ホームページよりお進み下さい。



<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

広報発行特別委員会

委員長 小井土光弘
副委員長 並木 一夫
委員 堀越 健介
大 手 博幸
佐々木 信也
岡 田 邦敏
堀 口 博志

堀 口 博志